

他機関との交流等

来訪機関・来訪者

1. 鹿児島大学

来訪時期：平成26年7月8日

来訪者：愛甲 頼和

対応者：松本 英敏

交流内容：

鹿児島大学で外部評価が行われるため、技術職員の代表としての外部評価委員の依頼、事前のアンケートに答えるための膨大な資料を持参された。

九州地区技術者交流

1. 鹿児島大学大学院理工学研究科 技術部外部評価

交流日：平成26年9月2日

外部評価委員：松本 英敏

交流内容：

鹿児島大学に於いて、技術部外部評価の依頼を受けたので、技術職員の評価委員代表として参加した。少数精鋭ながら「教育支援」、「研究支援」、「運営支援」等に数多く携わっており、熊本大学でも大変な刺激を受けた。

今後は、技術職員の過重な負担を軽減し業務内容を精査した上で、鹿児島大学の更なる発展に寄与して欲しい旨、いい意味での期待感を示した。

2. 平成26年度 教育研究支援部マネジメント研修

(長崎大学大学院理工学研究科 教育研究支援部)

交流日：平成26年11月17日、18日

参加者：松本 英敏, 佐藤 徹哉

交流内容：

長崎大学教育研究支援部では、平成22年度からの中期計画の中に掲げた目標達成に向けて、平成26年4月に文教地区技術部が設置されました。しかし、設置はしたものの組織やその運用体制は確立されておらず、今回はマネジメント研修を通して他大学の状況を知り、今後の長崎大学にとって最適な組織を目指す研修会でした。若手技術職員の代表として既に技術交流があった佐藤徹が「若手技術職員の奨励研究の活用について」、私が「工学部改組に向けての技術部の取組み」と題して講演した。どこの大学でも同じような悩みを抱えており、情報を共有し今後の発展に繋げることを確認した。

3. 第11回琉球大学技術報告会

交流日：平成27年3月6日

参加者：松本 英敏、矢北 孝一

交流内容：

翌日、琉球大学工学部於いて平成26年度土木学会西部支部が開催されるのに先立ち、琉球大学工学部及び機器分析支援センターの技術報告会に参加した。講演依頼では「熊大の現況と工学部技術部の改組について」報告した。アンケート結果からは、意見交換を図ることは双方の大学にとっていい刺激となり、今後の技術部の運営に活かされるものと思われる。

4. 熊本大学－九州大学 技術交流会報告

交流日：平成27年2月23日、24日

参加者：九州大学10名（工学府5名、システム情報科学府5名）

熊本大学 23名

交流内容：技術研究会、研修会を通じて交流を続けている九州大学より10名の技術職員の方が来学された。熊本大学工学部技術部の教育研究支援、地域貢献、技術部組織といった現状の紹介の後、7件（九大3件、熊大4件）の技術報告が行われた。翌24日は施設見学（中央工場→ものくり工房→工学部資料館→工研センター）を実施し、技術的および人的な交流を深めた。